

第7回全国一斉EM団子・EM活性液投入
全国での目標は EM団子100万個、
EM活性液1000トン
NPO緑の会は相野谷川に
EM団子2千個、活性液1トンを投入

NPO
緑の会

特定非営利
 活動法人
NPO緑の会
 取手市小文間
 3838-1
 TEL 0297-
 72-8791



「海の日」の7月18日(月・祝)、全国のUネット会員がそれぞれの地域の河川・湖沼・海でEM団子やEM活性液を一斉に投入する環境浄化



活動に取り組みました。この活動は2010年から継続して行っているもので、今年で7回目になります。
 NPO緑の会は7月16日の定例会終了後に、阿見緑の会や谷原西部活動組織の皆さんも加わって総勢30名が、取手市相野谷川にEM団子1千個、EM活性液1トンを楽しみながら投入しました。
 また、この日は谷原西部活動組織の方が投網をおこないましたが、残念ながら鯉などの大物は掛かりませんでした。しかし前日に仕掛けておいた「仕掛網かご」には、沢山の「クチボソ」と「川エビ」が5匹ほど獲れました。鮎と鯉もいることと思われませんが、今回は捕れませんでした。
 終了後には、親水公園の木陰でお茶会があり賑やかに過ごしました。

上段の写真は団子投げの様子、中段は投網の様子、下段の左は仕掛網に掛かった魚、真ん中は川エビ、右はクチボソ。



1000年後も2000年後も緑豊かな美しい地球であってほしい！



会員の協力でEMボカシ1トンを仕込む

5月23日、会員の皆さんの協力でEMボカシを1トン(100リットルタンクに17個分)を仕込みました。生ごみ堆肥化で使う攪拌機に米ぬかとEM活性液を入れて作りますが、大変な力作業であり、タンクに詰める作業も要領よく行う必要がありました。協力していただいた皆さん本当にご苦労様でした。



6月15日、外濠にあるカナルカフェで「日本橋川・神田川に清流をよみがえらせる会」によるEM団子投入に阿見緑の会のメンバーなども加えて、カフェの棧橋やボートから参加してきました。

左の写真の右端は、同会の責任者である石戸部長。



編集後記
9月9日(金)、デニスジャパン(株)の皆さんが100名ほど、NPO緑の会を訪問し、EM団子作りと相野谷川への投入を経験されます。これは企業の社会貢献活動の一環として実施されます。このような企業が増えてくることを期待します。
Link: Eureka Co.



8月7日、霞ヶ浦をきれいにする会の石岡緑の会の皆さんと高浜船溜りでEM投入に参り